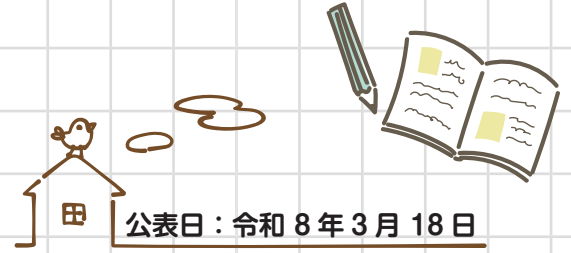


令和7年度

COMPASS そがわ 事業所における自己評価総括表(公表)



公表日：令和8年3月18日

○事業所名	COMPASS そがわ						
○保護者評価実施期間	令和7年	9月	10日	～	令和7年	9月	27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3		(回答者数)	3		
○従業者評価実施期間	令和7年	9月	5日	～	令和7年	9月	16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2		(回答者数)	2		
○訪問先施設評価実施期間	令和7年	9月	10日	～	令和7年	10月	11日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3		(回答者数)	2		
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年	10月	6日				

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	(訪問支援員の資質向上) COMPASSでは全国に事業所を展開しており、系列事業所との連携により、適切な助言やアドバイスを受けることができ、より良い支援につながりやすい環境となっております。	訪問支援員の資質向上を目的として、事例や対応等の勉強会をおこなっております。	訪問支援員の資質向上を目的として、勉強会や研修等の開催、参加をおこない、対応力や支援方法のスキルアップに繋げていけるよう取り組んでまいります。
2	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者様に対して適切に共有できるよう努めております。	訪問支援でおこなった内容や利用児童の様子について、利用日に保護者様へ直接お伝えし、適切に共有できるよう努めております。	今後も、保育所等訪問支援をおこない支援の内容や利用児童の様子を丁寧に伝えるよう取り組んでまいります。
3	各関係機関と連携し、統一した支援をおこなうことで、利用児童の成長につなげております。	訪問時以外にも送迎時等を活用し、関係機関との情報共有を継続的におこなっております。 また、保護者様との連携についても日頃から丁寧にこなっております。	日頃の療育の成果を関係機関と共有し、同じ視点で支援をおこなうことで、次のステップにつなげられるよう努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設けておりません。	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設けておりません。	保護者様からのご要望があれば開催を検討してまいります。
2	質の向上を図るため、専門家や専門機関からの助言を受ける機会や外部研修への参加が十分に確保できておりません。	今後は、専門家や専門機関からの助言を受ける機会や外部研修への参加を積極的に確保し、職員の資質向上に努めてまいります。	日々の自己研鑽を通して課題を明確にし、継続的な支援の質の向上に努めてまいります。
3	訪問支援においては経験が浅く、訪問先に対して十分な助言がおこなえていないことが課題となっております。	訪問支援を継続的に実施し、支援内容の振り返りをおこなうことで課題の整理と改善に努めてまいります。	他事業所の取り組みや事例を参考にしながら、適切な助言や支援がおこなえるよう資質向上に努めてまいります。

